閲覧用（副本）

令 和　　6　年 度

工事番号　　第　　号

公　示　用　設　計　図　書

神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託

注）　公示用設計図書と同時に掲示する設計書（工事内訳書）は、あくまでも
参考資料でありますので、契約上何ら拘束力を有するものではありません。

旭川市土木部
旭川市土木事業所

積　　算　　情　　報

履行期間(業務履行期限)		日間(令和　6 年　9 月　30 日まで)
適　用　単　価		一般土木　令和　6 年　4 月　5 日
	石　材	57
	生 コ ン	05
	合　材	01
適　用　工　種		道路維持管理 業務

旭 川 市

上段：当初
下段：変更

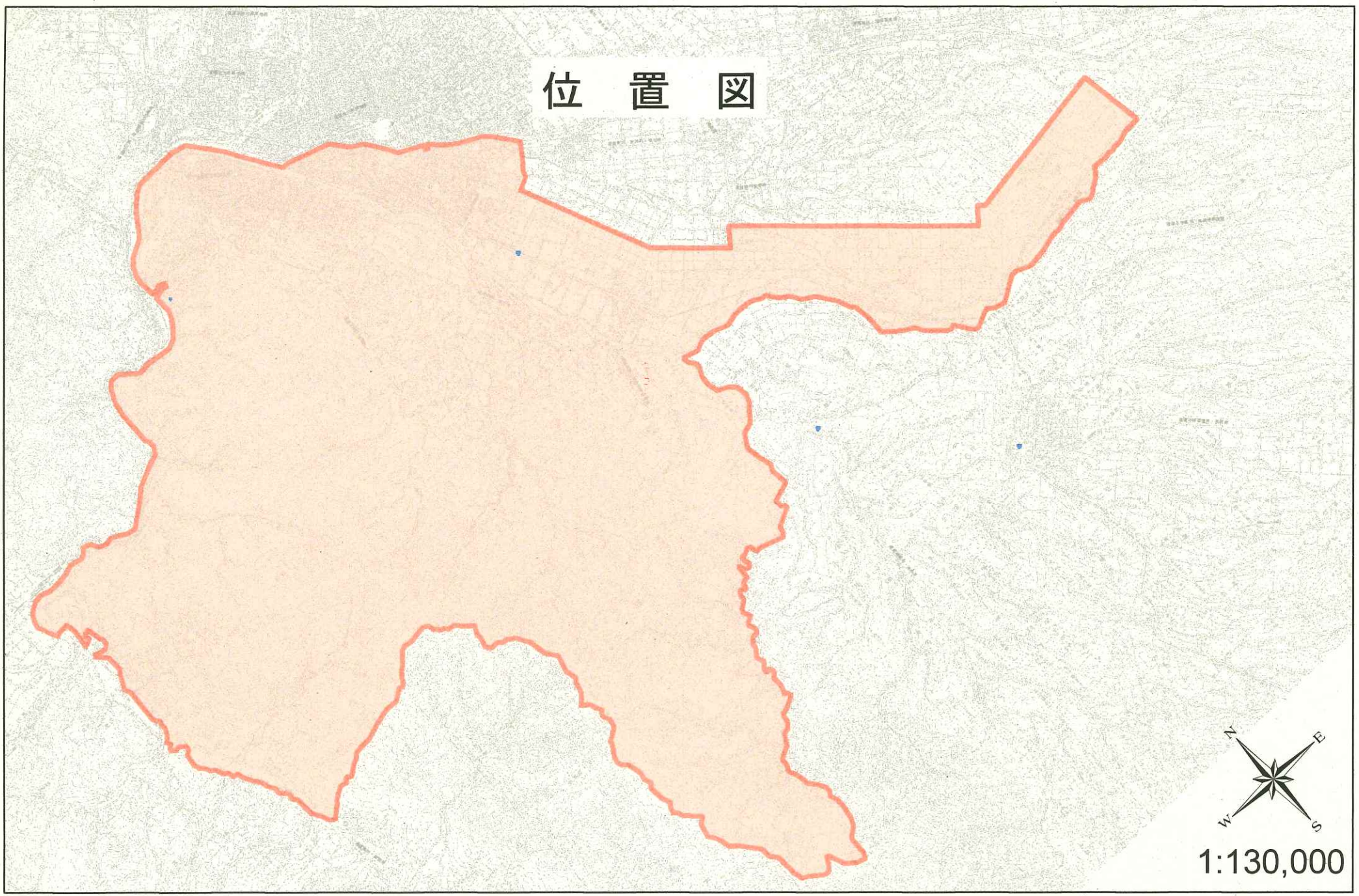
業　務　設　計　一　覧　表

Ａ　設　計　金　額	円
Ｂ　内　消　費　税　額 及び地方消費税の額	円
Ｃ　入　札　書　比　較　金　額 （Ｃ＝Ａ－Ｂ）	円

事　業　名	道路橋りょう維持費	委　託　仕　様	別　添　委　託　仕　様　に　よ　る　。
路線種別 路　線　名	6A-0-0-7ほか 神居10丁目通線ほか	業務概要　　道路区画線標示業務　　一式	
業　務　名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託		
履　行　場　所	旭川市神居６条１０丁目ほか		
支　払　方　法	２回後払		

旭　川　市

位　置　図



現　場　説　明　書

業務名　神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託

◎履行期間　　履行期間は，　　着手の日　　から 令和6年9月30日 までとする。

◎委託関係書類の作成

労働者災害補償保険関係成立証明書，業務工程表，業務処理責任者指定通知書，経歴書，履行体系図，履行体制台帳，再委託承諾願，再委託契約書等の写し及び業務対応連絡簿は，遅滞なく担当職員に提出すること。

◎業務計画書

業務に先立ち，業務計画書を作成し，担当職員に提出して承諾を得ること。なお，地下埋設物位置及び支障物件打合せを各関係機関と速やかに行うこと。

◎交通事故と労働災害の防止

業務履行に当たり，特記仕様書及び旭川市業務委託標準仕様書を熟読の上，交通事故と労災の防止に努め，万一事故が発生した場合は，速やかに適正な処置を行い，書面で報告すること。

◎交通誘導警備員の配置

一現場に交通誘導警備員を２名以上配置する場合，又は市街地及び公安委員会が認定する検定合格警備員の配置を必要とする路線(平成１８年北海道旭川方面公安委員会告示第46号)に係る現場で作業する場合は，１名以上の有資格者(交通誘導警備検定合格者1級又は2級)を配置すること。

上記条件を満たす中で，有資格者以外を配置する場合は，特記仕様書に定められた資格要件を満足する者を配置すること。

なお，交通誘導警備員を警備会社に委託する場合は，元請け業者から委託する。

◎季節労働者等の雇用

業務の履行において，職業安定機関と密接に連携して，季節労働者等の雇用拡大に努めること。

◎建退共等の加入及び証紙の交付について

建設業退職金共済又は中小企業退職金組合の掛金収納届は，業務に先立ち速やかに担当職員に提出すること。また，証紙の交付は，就労者の申し出により，就労場所で即時交付できるように考慮し，現場事務所等に証紙交付場所の表示を行うこと。

◎道産資材の使用

本委託は，地域産業経済の活性化を図るため，地元資材・製品，道産資材・製品を優先的に使用し，資材等の入手に当たっては地元の流通機構を通じるものとする。

◎火災の予防について

溶接機，ヒーター類，溶剤系塗装，可燃性業務用資材等については，整備点検，室内換気，消化器の設置など火災予防に適切な措置を講ずること。また，養生等に使用する業務用シートは防炎性能を有するものを使用すること。

◎保険

受託者は，業務の履行のため使用する車両について，自動車損害賠償責任保険に定める責任保険のほか自動車保険普通保険（任意保険）に加入しなければならない。任意保険については，対人賠償保険無制限，対物賠償保険無制限とする。

○その他

◎質問事項

設計図及び積算に当たっての質問は，契約課様式「質疑応答書」を使用し，次により提出すること。

◆提出期限

入札参加資格確認結果通知をした日の翌日から起算して休日を除き２日を経過する日の午後５時まで

（提出期限までに提出のない場合は当委託について「質問なし」とみなす。）

◆宛　　先　旭川市長

◆提 出 先　土木部　土木総務課　TEL25-9700（直通）

特　記　仕　様　書

１　総　則

１－１　本仕様書は，旭川市が発注する業務委託に適用するものとし，　神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託　に適用する。

１－２　業務の履行に当たっては，本仕様書及び「公示用設計図書」に基づき実施するものとする。

１－３　この公示用設計図書のうち設計書（設計内訳書）に記載されている数量は，ロス分や割り増し等は含まないものである。

１－４　本仕様書及び公示用設計図書に記載されていない事項については，旭川市業務委託標準仕様書２３－０４－１４（以下「標準仕様書」という。）によるものとする。なお，標準仕様書は旭川市土木部土木事業所のホームページに収録されているので，確認すること。

１－５　この公示用設計図書のうち設計書（設計内訳書）に記載されている数量等は参考資料であって，特記仕様書及び設計図が優先する。内容のいかんにかかわらず，参考資料は契約上何らの拘束力を有するものではない。

１－６　本仕様書において選択項目となっている場合は，□にレ点を記した箇所が本業務委託に該当するものである。

１－７　建設業退職金共済
建設業退職金共済制度に関する資料を標準仕様書の規定に基づき提出すること。

１－８　業務委託成果品
本業務委託の成果品提出は電子納品とし，標準仕様書及び別紙成果品一覧表（様式　共－25）によるほか，次のとおり成果品を提出すること。

（１）　電子媒体収納ファイルには，ファイル説明書（様式 共-11）を添付するものとし，ファイル説明書は次の手順で処理すること。
ア　受託者は，業務計画書と同時にファイル説明書を提出する。
イ　委託者は，受託者から受理した書類の日付を記入し決裁をする。
ウ　委託者は，完（修）了の際に受託者に返還する。
（２）　ＣＤ－Ｒに収納するデータは，必ずしも委託者又は受託者の決裁をしたものでなくてよい。
（３）　業務履行協議簿は，メール提出することができる。ただし，メールの場合は，担当職員への電話連絡も行うこと。

１－９　作業に当たっては，事前に道路状況等を調査し，作業の支障となる物件や施設の破損等がある場合は，担当職員と協議すること。また，人や車の出入り等に関して地先との調整を行うこと。

１－１０　本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は，委託者及び受託者双方で協議の上，決定する。

2 履行条件

☑ 2－1 概数について

概数として扱う数量一覧表に示した数量は概数であり，必要に応じて設計変更するものとする。また，設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。設計変更の詳細は，「4 設計変更」によるものとする。

☑ 2－2 安全対策

当該業務委託は，必要に応じて， ☑ 幅員減少， ☑ 片側通行止め， □ 全面通行止め の交通規制を行うものとする。

☑ 2－3 交通誘導警備員について

(1) 交通誘導警備員の配置については，標準仕様書の規定を遵守すること。また，関係書類を速やかに提出すること。

(2) 交通誘導警備員の員数は，交通誘導を要すると想定される主な業務の標準作業日数を用いている。

(3) 当初算出した員数は概数数量であり，担当職員と協議の上，設計変更の対象とする。

☑ 2－4 履行期間

本業務委託の履行期間は，着手の日 から 令和6年9月30日 までとする。

☑ 2－5 建設副産物・廃棄物処理

(1) 本業務委託の建設副産物・廃棄物の種類及び数量は，別表「建設副産物・廃棄物処理一覧表」のとおりとする。

(2) 廃棄物の適正処理に必要な情報について，別表「建設副産物・廃棄物処理一覧表」のとおり提供する。ただし，別表の情報では情報提供が不十分な場合は，担当職員と協議すること。また，性状の変化及び混合等による変化は原則ないものとする。
委託契約期間中，適正な処理及び事故防止並びに処理費用等の観点から，委託する産業廃棄物の性状等の変更があった場合は，受託者に対し速やかに書面をもってその変更の内容及び程度の情報を通知する。なお，受託者の業務及び処理方法に支障を生ずるおそれのある場合の，性状等の変動幅は，製造工程又は産業廃棄物の発生工程の変更による性状の変更や腐敗等の変化，混入物の発生等の場合であり，委託者は受託者と通知する変動幅の範囲について，あらかじめ協議の上，定めることとする。

(3) 契約解除した場合の処理されない産業廃棄物の取扱い
委託者又は受託者から契約を解除した場合に，この契約に基づいて受託者から引き渡しを受けた産業廃棄物の処理が未だに完了していないものがあるときは，受託者又は委託者は次の処置を講じなければならない。

ア 受託者の義務違反により委託者が解除した場合

(ア) 受託者は解除された後も，その産業廃棄物に対する本契約に基づく受託者の業務を遂行する責任は免れないことを承知し，その残っている産業廃棄物についての処分の業務を自ら実行するか，受託者の承諾を得た上で，許可を有する別の業者に自己の費用をもって行わせなければならない。

(イ) 受託者が他の業者に委託する場合に，その業者に対する報酬を支払う資金がないときは，受託者はその旨を委託者に通知し，資金のないことを明確にしなければならない。その場合，委託者は当該業者に対し，差し当たり委託者の費用負担をもって，受託者のもとにある未処理の産業廃棄物の処分を行わしめるものとし，その負担した費用を受託者に対して償還を請求することができる。

イ 委託者の義務違反により受託者が解除した場合
受託者は委託者に対し，委託者の義務違反による損害の賠償を請求するとともに，受託者のもとにある未処理の産業廃棄物を，委託者の費用をもって当該産業廃棄物を引き取ることを要求し，又は受託者自ら委託者方に運搬した上，委託者に対し当該運搬費用を請求することができる。

(4) 業務の履行に当たり，受託者が処理できない廃棄物が発生した場合は，速やかに担当職員と協議すること。

(5) 建設副産物・廃棄物の処理は，次の「建設副産物・廃棄物処理一覧表」によるものとする。ただし，「処分場又は運搬先」など変更となる場合がある。その場合，委託者と受託者で履行協議を交わすこと。

なお，「処分場又は運搬先」の欄に任意と記載されている箇所は，「土木工事用特記仕様書（旭川市土木部土木建設課） 2 施工条件（共通） (5)建設副産物・廃棄物関係」を参考とすること。

建設副産物・廃棄物処理一覧表

業務内容	廃棄物の種類	分類	排出事業者	収集・運搬	処分場又は運搬先	予定数量	運搬距離	性状	荷 姿
区画線消去	アス殻（削り取りにより発生）	産廃	受託者	受託者	任意	0.01 t	9 km	固形状	バラ積み

3 委託料の支払方法

2回後払いとし，完（修）了時期は次表のとおりとする。また，支払い割合は1回目は出来高による額とし，2回目については残額とする。

	完（修）了時期
1回目	令和 6 年 7 月末
2回目	令和 6 年 9 月末

4 設計変更

4－1 本業務委託における業務及び業務の数量は，概数により積算されているため，業務ごとの設計額に達することが見込まれたとき若しくは達したとき又は数量が確定したときは，金額及び数量の変更を行うことができる。

4－2 一部又は全ての業務において数量が確定したときに，概数の確定による設計変更を行うものとする。

5 業務内容

5－1 本業務委託は，「標準仕様書 第Ⅱ編 維持管理編 第6章 区画線業務」の規定に基づき実施するものとする。

5－2 本業務委託は，7月末時点での履行数量は全体の45%を超えること。また，それによりがたい場合は担当員と協議すること。

概数として扱う数量一覧表

		工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当初	事業区分	道路新設･改築
					工事区分	道路区画線標示業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
道路区画線標示業務		式		1		
道路区画線標示業務		式		1		
道路区画線標示		式		1		
区画線(加・実)	W=15cm 加熱式 実線 自走	m		17,288		概数
区画線(加・破)	W=15cm 加熱式 破線 自走	m		13,794		概数
区画線(溶・十字)	W=15cm換算 溶融式 十字 手動	m		61		概数
区画線(溶・ﾄﾞｯﾄ)	W=30cm 溶融式 ﾄﾞｯﾄ 手動	m		110		概数
区画線(溶・文字等)	W=15cm換算 溶融式 文字等 手動	m		149		概数
区画線(溶・横断線)	W=45cm 溶融式 横断線 手動	m		1		概数
区画線消去(削取式)	W=15cm換算	m		3		概数
仮設工		式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員A	交代勤務無し 検定合格警備員	人		9		概数

概数として扱う数量一覧表

		工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当初	事業区分	道路新設･改築
					工事区分	道路区画線標示業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
交通誘導警備員B	交代勤務無し	人		9		概数

設計内訳書

工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	道路維持工事
			工事区分	道路区画線標示業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路区画線標示業務		式	1					
道路区画線標示業務		式	1					
道路区画線標示		式	1					
区画線(加・実)	W=15cm 加熱式 実線 自走	m	17,288					単-1号 概数
区画線(加・破)	W=15cm 加熱式 破線 自走	m	13,794					単-2号 概数
区画線(溶・十字)	W=15cm換算 溶融式 十字 手動	m	61					単-3号 概数
区画線(溶・ﾄﾞｯﾄ)	W=30cm 溶融式 ﾄﾞｯﾄ 手動	m	110					単-4号 概数
区画線(溶・文字等)	W=15cm換算 溶融式 文字等 手動	m	149					単-5号 概数
区画線(溶・横断線)	W=45cm 溶融式 横断線 手動	m	1					単-6号 概数
区画線消去(削取式)	W=15cm換算	m	3					単-7号 概数
仮設工		式	1					
交通管理工		式	1					

設計内訳書

工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	道路維持工事
			工事区分	道路区画線標示業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通誘導警備員A	交代勤務無し 検定合格警備員	人	9					単-8号 概数
交通誘導警備員B	交代勤務無し	人	9					単-9号 概数
直接工事費		式	1					
共通仮設		式	1					
共通仮設費（率計上）		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					

共通仮設費

1	主たる工種　単独（当該工事）	道路維持工事	
2	主たる工種　合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費　単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（－）		
11	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分２，７		工場原価
13	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分９		間接費非対象額
15	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
16	対象額支給品（＋）		
17	無償貸付機械評価額（＋）		
18	共通仮設費対象額　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額　単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分）　率（補正前）　単独（追加工事）	12.77%	指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分）　率（補正後）	12.77%	
30	計上額　単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計（－）		
37	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分２，７		工場原価
39	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分９		間接費非対象額
41	管理費区分Ｔ		
42	対象額支給品（＋）		
43	無償貸付機械評価額（＋）		
44	現場環境改善費対象額（Ｐｉ）　単独（追加工事）		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費　率（補正前）　単独（追加工事）	0%	指定有り
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正　単独（追加工事）		
51	現工事		
52	現場環境改善費　率（補正後）	0%	
53	計上額　単独（追加工事）		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費（積上分）		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	道路維持工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）　直接工事費		
4	単独（追加工事）　共通仮設費		
5	非対象額計（－）		
6	管理費区分２，７		工場原価
7	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分９		間接費非対象額
9	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
10	対象額支給品（＋）		
11	無償貸付機械評価額（＋）		
12	現場管理費対象純工事費　単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く　現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前）　単独（追加工事）	31.08%	指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正　単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）	31.08%	
29	計上額　単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名　旭川市土木総務課　　工事番号　　第　回変更

発注年月　　契約区分　　主工種　道路維持工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（－）		
7	管理費区分９		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価　単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く　一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前）　単独（追加工事）	22.68%	指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数　単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正値　単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）	22.68%	
25	計上額　単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） (直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額)	
W：処分費等の占める割合 W＝S／（P＋Q）	
St：Wが３%相当の処分費等の価格（W＞３%の場合） St＝（P＋Q）×３%	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W≦３%」かつ 「S≦30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W≦３%」かつ 「S＞30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は３千万円とする
C	「W＞３%」のとき	（St）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は３千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

単-1号

1次単価表

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(加・実)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=15cm 加熱式 実線 自走						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝ペイント式溶剤型：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝実線 15cm：時間的制約の有無＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：ペイント式塗料規格＝加熱：塗料区分＝白：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(加・破)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=15cm 加熱式 破線 自走						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝ペイント式溶剤型：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝破線 15cm：時間的制約の有無＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：ペイント式塗料規格＝加熱：塗料区分＝白：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

単-3号

1次単価表

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(溶・十字)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=15cm換算 溶融式 十字 手動						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝溶融式手動：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝矢印･記号･文字 15cm換算：時間的制約の有無＝無し：塗布厚＝1.5mm：排水性舗装に施工する場合の補正＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：溶融式塗料規格＝含有量15～18%：塗料区分＝白：プライマー規格＝アスファルト舗装：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(溶・ﾄﾞｯﾄ)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=30cm 溶融式 ﾄﾞｯﾄ 手動						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝溶融式手動：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝破線 30cm：時間的制約の有無＝無し：塗布厚＝1.5mm：排水性舗装に施工する場合の補正＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：溶融式塗料規格＝含有量15～18%：塗料区分＝白：プライマー規格＝アスファルト舗装：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(溶・文字等)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=15cm換算 溶融式 文字等 手動						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝溶融式手動：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝矢印･記号･文字 15cm換算：時間的制約の有無＝無し：塗布厚＝1.5mm：排水性舗装に施工する場合の補正＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：溶融式塗料規格＝含有量15～18%：塗料区分＝白：プライマー規格＝アスファルト舗装：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線(溶・横断線)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=45cm 溶融式 横断線 手動						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝溶融式手動：豪雪補正の有無＝有り：規格･仕様区分＝ゼブラ 45cm：時間的制約の有無＝無し：塗布厚＝1.5mm：排水性舗装に施工する場合の補正＝無し：未供用区間の場合の補正＝無し：溶融式塗料規格＝含有量15～18%：塗料区分＝白：プライマー規格＝アスファルト舗装：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821210 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	区画線消去(削取式)	単位	m	数量	1	単価	
規格	W=15cm換算						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線消去	夜間作業の有無＝無し：施工方法区分＝削取り式：豪雪補正の有無＝有り：時間的制約の有無＝無し：費用の内訳＝全ての費用：	m	1			WB821220 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員A	単位	人	数量	1	単価	
規格	交代勤務無し 検定合格警備員						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員A		人日	1			D9820650 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20240405
歩掛適用年月	20240405
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員B	単位	人	数量	1	単価	
規格	交代勤務無し						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ		人日	1			D9820660 管理費区分 無
計						
単価						

集計リスト（労務）

	工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	労務

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0803	交通誘導警備員Ａ	割増対象賃金比 0.851	人	9			二省労務単価
R0804	交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比 0.904	人	9			二省労務単価

集計リスト（材料）

	工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z004350005	トラフィックペイント　加熱型	溶剤型　２種Ｂ　白　区画線用	L	2,175.739			刊行物単価
Z004352001	ガラスビーズ	０．１０６～０．８５０mm　区画線用	ｋｇ	1,845.7			刊行物単価
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	1,190.132			刊行物単価
ZS8000004	諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
Z004350001	トラフィックペイント　溶融型	３種１号　ビーズ１５～１８　白　区画線用	ｋｇ	269.631			刊行物単価
Z004354001	接着用プライマー	区画線用　区画線用	ｋｇ	11.868			刊行物単価
Z006704001	ガソリン	レギュラー　スタンド渡し　無鉛　JIS K 2202　2号	L	0.108			刊行物単価
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1			

集計リスト（材料）

	工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要

集計リスト（市場単価）

	工事名	神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務委託	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	市場単価

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Q001037010	区画線設置（ペイント式）	昼間　豪雪有　実線15cm　制約無　手間のみ	m	17,288			刊行物単価
Q001037013	区画線設置（ペイント式）	昼間　豪雪有　破線15cm　制約無　手間のみ	m	13,794			刊行物単価
Q001036076	区画線設置（溶融式）	昼間　豪雪有　矢印・記号・文字　制約無　手間のみ	m	251.997			刊行物単価
Q001036043	区画線設置（溶融式）	昼間　豪雪有　破線30cm　制約無　手間のみ	m	110			刊行物単価
Q001036070	区画線設置（溶融式）	昼間　豪雪有　ゼブラ45cm　制約無　手間のみ	m	1			刊行物単価
Q001038004	区画線消去	昼間　豪雪有　削取り式　制約無　手間のみ	m	3			刊行物単価

数　量　集　計　表

レベル1　（工種区分）	01 道路区画線標示業務	レベル2　（工種）	08道路区画線標示業務

レベル3 種　別	レベル4 細　目	レベル5 規　格	積算用 単　位	数量計算 用単位	数　量　区　分	再　計	合　計				内訳数量表 別　紙	備　考
01 道路区画線標示	区画線 （加・実）	W=15cm 加熱・実線・自走	m	m		17,288	17,287.55					概数
	区画線 （加・破）	W=15cm 加熱・破線・自走	m	m		13,794	13,793.50					概数
	区画線 （溶・十字）	W=15cm換算 溶融・十字・手動	m	m		61	60.60					概数
	区画線 （溶・ドット）	W=30cm 溶融・ﾄﾞｯﾄ・手動	m	m		110	110.30					概数
	区画線 （溶・文字）	W=15cm換算 溶融・文字・手動	m	m		149	149.30					概数
	区画線 （溶・横断線）	W=45cm 溶融・横断・手動	m	m		1	0.70					概数
	区画線消去	W=15cm換算	m	m		3	2.50					概数

数　量　集　計　表

レベル1　（工種区分）	01 道路区画線標示業務	レベル2　（工種）	20 仮設工

レベル3 種　別	レベル4 細　目	レベル5 規　格	積算用 単　位	数量計算 用単位	数　量　区　分	再　計	合　計				内訳数量表 別　紙	備　考
01 交通管理工	交通誘導警備員A	検定合格警備員	人	人		9	8.75					概数
	交通誘導警備員B		人	人		9	9.13					概数

材　料　算　出　表　　神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務

NO　1

工種・種別	細目	規　格	集　計　欄						数　量	単位
08 道路区画線標示業務 01道路区画線標示	区画線 (加・実)	W=15cm 加熱・実線・自走	業務実績表より	24,696.50	×	70.00 %	想定率	= 17,287.55	17,287.55	m
	区画線 (加・破)	W=15cm 加熱・破線・自走	業務実績表より	19,705.00	×	70.00 %	想定率	= 13,793.50	13,793.50	m
	区画線 (溶・十字)	W=15cm換算 溶融・十字・手動	業務実績表より	60.60	×	100.00 %	想定率	= 60.60	60.60	m
	区画線 (溶・ドット)	W=30cm 溶融・ﾄﾞｯﾄ・手動	業務実績表より	110.30	×	100.00 %	想定率	= 110.30	110.30	m
	区画線 (溶・文字)	W=15cm換算 溶融・文字・手動	業務実績表より	149.30	×	100.00 %	想定率	= 149.30	149.30	m
	区画線 (溶・横断線)	W=45cm 溶融・横断・手動	業務実績表より	0.70	×	100.00 %	想定率	= 0.70	0.70	m
	区画線消去 (削り取り式)	W=15cm換算	業務実績表より	2.50	×	100.00 %	想定率	= 2.50	2.50	m
20 仮設工 01 交通管理工	交通誘導警備員A	検定合格警備員	業務実績表より	8.75	×	100.00 %	想定率	= 8.75	8.75	人
	交通誘導警備員B		業務実績表より	9.13	×	100.00 %	想定率	= 9.13	9.13	人

旭川市

神居・神楽地区ほか道路区画線標示業務実績表

＼ は実績データ未徴収

年度	08 道路区画線標示業務							20 仮設工	
	01 道路区画線標示							01 交通管理工	
	01 実線	02 破線	03 溶融	04 溶融	05 溶融	06 溶融	07 消去		
	外側線 (w=15)	中央線 (w=15)	十字 (w=15)	ドット (w=30)	文字 (w=15)	横断 (w=45)	(w=15)	01 交通誘導警備員A	02 交通誘導警備員B
	m	m	m	m	m	m	m	人	人
H26	35,031.00	25,230.00	415.00	750.00	0.00	0.00	0.00		
H27	33,210.00	24,665.00	154.00	260.00	0.00	0.00	0.00		
H28	33,510.00	25,160.00	37.00	62.00	0.00	0.00	0.00	8	10
H29	31,200.00	22,110.00	0.00	0.00	420.00	0.00	0.00	6	6
H30	19,306.00	23,440.00	0.00	0.00	173.00	0.00	0.00	7	8
H31・R元	7,840.00	15,230.00	0.00	0.00	220.00	0.00	0.00	9	9
R2	23,077.00	16,300.00	0.00	0.00	168.00	0.00	0.00	10	10
R3	23,677.00	15,260.00	0.00	9.00	154.00	7.00	25.00	10	10
R4	20,692.00	15,225.00	0.00	13.00	152.00	0.00	0.00	10	10
R5	19,422.00	14,430.00	0.00	9.00	206.00	0.00	0.00	10	10
計	246,965.00	197,050.00	606.00	1,103.00	1,493.00	7.00	25.00	70	73
平均値	24,696.50	19,705.00	60.60	110.30	149.30	0.70	2.50	8.75	9.13